

## 第30回全日本シニアソフトボール大会 実施要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 福井県、福井県教育委員会、福井市、福井市教育委員会、越前市、越前市教育委員会  
越前町、越前町教育委員会、(公財)福井県体育協会、(一社)福井市体育協会  
(公社)越前市体育協会、越前町体育協会、(公財)福井観光コンベンションビューロー  
福井新聞社 FBC福井放送
- 3 主管 福井県ソフトボール協会、福井県シニアソフトボール協会  
福井市ソフトボール協会、越前市ソフトボール協会、鯖丹ソフトボール協会
- 4 会期 平成28年9月23日(金)～9月25日(日) 雨天予備日9月26日(月)
- 5 会場 ・福井市スポーツ公園ソフトボール場 福井市安田町 14-1 電話 0776-37-1144  
・丹南総合公園多目的グラウンド 越前市余田(ハクリ)町 50-4-1 電話 0778-42-6780  
・越前町営球技場野球場 丹生郡越前町上川去11-1-1
- 6 参加数 48チーム (都道府県代表47チーム、開催県推薦1チーム)
- 7 参加資格 ①平成28年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したシニアチームに限る。 ②所属長が身体・人物ともに適当と認めた者。
- 8 出場資格 ①本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。  
②選手の編成は、最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。  
③チーム編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。  
※ トレーナー1名、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。  
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
※ 監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。  
監督・コーチが資格を有していない場合に於いては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)が、いなければならない。  
① 公認ソフトボールコーチ、ソフトボール上級コーチ ②公認ソフトボール指導員・上級指導員 ③公認準指導員
- 9 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、8月12日(金)迄に到着するよう、郵送で下記宛に申し込む事。  
(1)〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(公財)日本ソフトボール協会 宛:参加申込書(コピーで良い)のみ1通  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。  
(2)〒916-0013 福井県鯖江市鳥羽3丁目3-24(笠川 雅司 方)  
福井県ソフトボール協会事務局:宛1通 TEL・FAX.0778-52-0868  
[参加申込書原本、その他関係書類は(2)宛に送付のこと]

10 参加料 1チーム ¥50,000円 <参加申込期限迄に下記銀行口座へ振込むこと>

金融機関名…福井銀行 神明(シメイ)支店

口座番号(普通預金)…No.6088175 口座名義…福井県ソフトボール協会

※必ずチーム名で振込み下さい。尚、振込み手数料はチーム負担でお願いします。

振込み領収書(複写)を上記9項、(2)宛に参加申込書と同封して下さい。

11 競技規則 2016年度オフィシャルソフトボール・ルールによる。

12 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。

13 試合方法 トーナメント戦方式による。

1回戦～準決勝戦は 90 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。但し、タイブレーカーは2イニング迄とし、タイブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。

決勝戦は、制限時間を設けず、3回 15点、4回 10点、5回以降 7点差以上の差が付いた場合はコールドゲームとする。また、全試合サスペンデッドゲームを採用する。

14 表彰 (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2)準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3)第3位チームに、表彰状、第3位メダルを授与する。

(4)優勝旗・優勝杯・準優勝杯は、持ち回りとする。

15 費用 出場チーム(選手)の旅費・滞在費は、すべて出場チームの負担とする。

16 組合せ抽選 平成28年8月17日(水)午後2時より「丹南総合公園管理棟:会議室」に於いて、主管者立会いのもと、公開代理抽選により決定する。

17 監督会議 9月22日(木)午後2時より「丹南総合公園(体育館アリーナ)」に於いて開催する。  
越前市余田(ハグリ)町 50-4-1 電話 0778-42-6780 <受付 1時より(内履き要)>

18 審判記録会議 9月22日(木)午後3時より 丹南総合公園「体育館会議室」で開催する。

19 開会式 9月22日(木)午後4時より「丹南総合公園野球場」で開催する。(各、チーム旗持参)  
※雨天の場合「丹南総合公園(体育館アリーナ)」に於いて実施する。(内履き要)

20 閉会式 決勝戦終了後、試合会場にて行う。

21 傷害 ①大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に、(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害 500万円、入院日額 3,500円)の範囲内で補償を行なう。

②参加者は、全員「健康保険証」を持参すること。

22 その他 ①出場チームは、必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対して、責任を負うものとする。

②開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加が出来ないチームは原則として棄権とみなす。

③全日本大会で棄権したチームの取扱については、以下の通りとする。

①棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止。

②棄権チームの所属する支部に対する処置:次年度の同大会の出場資格の喪失

※組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。

尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。

また、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。

- ④雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- ⑤宿泊及び昼食については別紙宿泊要項等の通り斡旋するので、別紙案内書により8月12日(金)迄に申込むこと。(利便性に配慮、ご利用下さい)  
問合せ先: 福鉄観光社本社営業所 電話 0778-23-0202 FAX0778-23-0509
- ⑥宿泊の斡旋を要しないチームも別紙により、宿泊先名及びその所在地、電話番号を明記し大会事務局へ連絡すること。
- ⑦ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- ⑧その他、詳細については参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- ⑨大会本部宿舎、「ホテルフジタ福井」福井市大手3丁目 12-20 電話 0776-27-8811
- ⑩大会参加申込書は、福井県ソフトボール協会URL <http://fukuisoft.info/> からダウンロード可。(プログラム掲載用参加申込書は極力パソコン入力し、Eメール Kasakawa.fsa@xrh.biglobe.ne.jp 宛送信下さい。※大会記録のパソコン入力データ使用

23 本大会の問合せ先 福井県ソフトボール協会 理事長 西 康弘 迄 携帯 090-9762-7447

FAX.0776-78-4831 Eメール w-ishi@mx3.fctv.ne.jp

又は、福井県ソフトボール協会 事務局長 笠川 雅司 携帯 090-8969-4705

FAX.0778-52-0868 Eメール kasakawa.fsa@xrh.biglobe.ne.jp